

水清く 人情のあつい あずましの里

奮
の
多
少
年
に
!



津軽系こけし工人の阿保正文さんが
新しい年に思いを込めて毎年制作している千支こけし。

特集
新春座談会
中心市街地の今後について

- 市民税・県民税の申告相談
- パブリックコメントを実施
- 会計年度任用職員登録者を募集

1月の日程

内 容	相 談 日	時 間	場 所・問 合 せ
福 社	月～金曜日	9時～17時	市社会福祉協議会「ふれあい相談所」 ☎52-9600
生 活 困 窮	月～金曜日	8時15分～17時	市社会福祉協議会「黒石市自立相談支援窓口」 ☎52-9600
家庭・婦人・母子	月～金曜日	8時15分～17時	福祉総務課(内線518)
後 期 高 齢 者	25日(木)	19時まで	国保年金課(内線125・131)
介 護 保 険 料	25日(木)	19時まで	介護保険課(内線525・526)
教 育	月～金曜日	9時～16時	指導課(内線612・613)
青 少 年 問 題	月～金曜日	9時～16時	市青少年相談センター(社会教育課内) ☎52-2876
水道料金(夜間)	31日(水)	19時30分まで	上下水道課(内線552～554)
健 康	15日(月)	10時～12時	健康推進課(内線244～247)
こころ(小さな相談室)	15日(月)	10時～15時	松の湯交流館 ※予約不要、当日会場へ
納 税(夜間)	5日(金)・15日(月)・ 25日(木)	19時まで	税務課(内線141・142)
困 り ご と	9日(火)・22日(月)	9時～15時	市役所1階相談室
法 テ ラ ス 法 律	24日(水)	9時30分～12時	▼困りごと相談は当日8時15分から市民環境課 (内線133)で電話受付
人 権	15日(月)	10時～15時	▼法テラス法律相談は法テラス青森へ要事前予約 ☎050-3383-5552
行 政	18日(木)	10時～12時	▼人権・行政・土地家屋調査士は予約不要
土地家屋調査士	10日(水)	13時～16時	
消 費 者	火～日曜日	8時30分～17時	弘前市市民生活センター「弘前圏域消費生活相談 窓口」☎34-3179
	月～金曜日	9時～17時	市民環境課(内線133)

家庭から出た燃やせるごみ排出量

令和5年
10月



いいぞ!いいぞ!
その調子!!

前年同月比
約12ト減



1月は、お正月や二十歳のお祝いで家族や友人との会食が増える時期です。つい料理をたくさん用意し過ぎたり、会話に夢中で食べ残したりと、まだ食べられるのに捨てていませんか。せっかくの料理を食べ残さないために、会食の最初30分と最後の10分は席を立たずに料理を楽しんで食べ切る「30・10運動」を心掛けましょう。

【問合せ】市民環境課環境衛生係(内線123・124)

市税の納付をお忘れなく

1月の市税納期限 1月31日(水)

▼国民健康保険税 第7期

【問合せ】税務課納税管理係(内線143)



市の人口 31,074人 (前月比 -41)

男 性 14,543人 (-23)

女 性 16,531人 (-18)

世帯数 14,017世帯 (11)

住民基本台帳調べ 11月末現在

市の観光情報や魅力を「Visit Kuroishi」の各SNSアカウントで発信しています。

歴史&文化



YouTube

観光&イベント



Instagram

あずましの里くろいし観光大使

にゃんごすたー

©にゃんごすたー



1月のくろいし健康マイレージ対象事業

くろいし健康マイレージは、健（検）診の受診や健康づくり事業などへの参加でポイントをためると、景品の抽選への応募や協賛店サービスが利用できます。

	事業名	日程	場所
10 ポイント	総合健診	1月20日(土)	スポカルイン黒石
	※特定健診とがん検診の両方受診でさらに10ポイント ※健診は事前申し込みが必要です		
5 ポイント	地域健康づくり相談事業	1月18日(木)	山形公民館
		1月22日(月)	西部地区センター
		1月25日(木)	牡丹平公民館
	出前運動教室	1月17日(水)	上十川公民館
		1月18日(木)	山形公民館
	献血	1月11日(木) 10:00~11:30	津軽みらい農業協同組合 黒石支店
		1月11日(木) 13:15~14:30	県産業技術センター 農林総合研究所
		1月11日(木) 15:15~16:30	黒石厚生病院

[問合せ] 健康推進課成人保健係 (内線246・247)

休日(日曜日)当番医

1月7日	かきさか医院	☎53-2255
1月14日	健生黒石診療所	☎53-3015
1月21日	黒石あけぼの病院	☎52-2877
1月28日	山谷胃腸科内科	☎54-8370
2月4日	たかはし内科循環器科クリニック	☎59-2200

1月の転倒骨折予防・認知症予防教室

市内在住のおおむね65歳以上の人を対象に、無料で開催しています(申込不要)。

▼24日(水) 13:30~15:00
老人福祉センター

※動きやすい服装で、飲み物やタオル等を持参し、参加してください。

[問合せ] 市地域包括支援センター (内線532)

休日・夜間の急病に対応します

	休日	夜間
診療科目	内科・小児科・外科	内科・小児科
診療日	日曜日、祝日、8月13日、12月31日~1月3日	年中無休
診療時間	10:00~16:00	19:00~22:30

[問合せ] 弘前市急患診療所 ☎34-1131

1月の「あすなろの森」

「あすなろの森」は、さまざまな理由で家に引きこもりがちになっている人のための居場所です。(社福)報徳会の『「わ」のカフェ~身近な誰かが身近な誰かを支える交流の場~』と共同で開催します。

▼11日(木)14:00~15:30
松の湯交流館

[問合せ] 市社会福祉協議会 ☎52-9600



市ではホームページやSNSを活用し、さまざまな情報を発信しています。

黒石市



市ホームページ



新着情報
&
トピックス



Facebook

移住
&
定住情報



Instagram

中心市街地の今後について



黒石市中心市街地活性化協議会委員
野呂 英子氏

市中心市街地活性化協議会は、市が作成する中心市街地活性化基本計画についての意見提出、中心市街地の活性化に関する意見・情報交換などを行っている。

横町向上会会長
工藤 勤氏

横町向上会は、黒石商店街協同組合やこみせ通り商店街振興組合などの団体と共に、中心市街地で行われるさまざまなイベントの運営を行っている。

黒石観光協会副会長
松村 久美子氏

黒石観光協会は、黒石駅前の観光案内所の運営のほか、ねふたやよされなどの祭り、中野もみじ山の観光など、多岐にわたり観光振興を目的とした活動を行っている。

黒石商店街協同組合理事長
寺山 正幸氏

黒石商店街協同組合は、「クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ」や「横町納涼夜店まつり」、2月の第1日曜日に行われる「旧正マッコ市」等、さまざまなイベントを開催している。

黒石商工会議所女性会会長
大溝 千秋氏

黒石商工会議所女性会は、地域貢献や文化の継承のほか、地域経済の発展を目指す活動を行っている。インバウンドに対応して、定例会で中国語講座を行うなど、会員の資質向上にも取り組んでいる。

サークル
Circleこみせ
古川 正敏氏

関東で建築士の仕事をしていましたが、2年前に黒石市に移住。中町こみせ通りの一角で「サークルこみせ」を運営し、新たなチャレンジを始めたい人に店舗やシェアキッチンを貸し出すなどして、活気を生み出している。

市長

明けましておめでとうございます。

本日は、各分野で活躍されている皆様を迎え、「中心市街地の今後について」をテーマに、今後の課題や展望、期待などについて語り合いたいと思います。

人口減少・少子高齢化社会の進行など、社会情勢の変化により、歩行者通行量の減少、空き店舗の増加など、中心市街地は厳しい状況にあります。

本市では、そのような状況に対応するため、中心市街地に多様な都市機能を集約させ、経済的・文化的な活動が活発に行われ、快適な生活空間を創出することを目指し「黒石市中心市街地活性化基本計画」を策定し推進に努めております。

今後、中心市街地のリノベーションを進めていくこととしており、今年度は旧大黒デパート跡地に、市役所の窓口機能や福祉業務、子育て世代の支援、市民の交流スペース等を有する（仮称）市民サービス施設が建設され、併せて横町にテナントブースや共有スペースを有する施設が整備される予定となっております。

また、民間においても各団体が中心市街地活性化のためにさまざまな取り組みを実施し、盛り上がりを見せており、最近では「サークルこみせ」のように若い世代の取り組みも活発になってきていると思います。

中心市街地の現状や印象、魅力について

市長 中心市街地の現状や印象、魅力について、どのように感じていますか。

野呂 初めて街並みを見た時に、とても感動しました。これだけ古い建物が現存しているのは素晴らしいと思いますし、住んでいる人も気さくで温かくてすごく素敵だなと思っています。せっかくですので中町こみせ通りの雰囲気ももう少し長く延びていると良いと思っています。

古川 私を含め、周りのお店の人たちも、みんな口をそろえて「すごくお祭りが多い街だね」と言います。平日はあまり人がいないのですが、



お祭りの時には人が一気に集まって、そこでお店の人たちが収益を上げていく、そういうビジネスモデルにここ一年半くらいでなりつつあるように感じています。

そのお祭りがとても大事で、「こでんてん」や「クラシックカー」など、とても特徴的でユニークなお祭りが多いというのがこの街の魅力だと感じています。

工藤 イベントに関わっている者として、たくさんさんのイベントを行っていると感じています。長い歴史があつて、これだけのお客様がいらっしゃるというのを見ると、準備は大変ですが疲れが吹き飛びます。黒石に来ていただき、黒石を肌で感じ取ってもらう。長い目で見るとそれが黒石の魅力につながっていくと思っています。

大溝 黒石は食べ物が美味しいですし、さまざま古い建物などがそのまま残っていて、とても良い雰囲気の街だと思っています。

そして、自然も良いものがたくさんあります。中野もみじ山も松の湯交流館の松の木もそうですが、黒石の人にとっては当たり前でも、他から来た人にとっては衝撃を受けるくらい素晴らしいものだというのを、言われて改めて再認識す

るということがとても多いです。

地元の人に良さを体感してもらう機会がもっとたくさんあれば、相乗効果で街に勢いがつくのではないかとこのように感じています。

松村 こみせ通りや街をただ歩くだけではなく、そこにある歴史を知って歩くと感じ方が全然違うと思います。観光客はもちろんですが、黒石市民もその素晴らしさをもっと感じてくれると思います。

寺山 昔はこみせ通りにたくさんの方が集まっていたのですが、今は車社会ということで歩いているのは関係者がほとんどだと思います。こみせ通りに若い人たちがもう少し来れば、いろいろな利用方法があるのではないかと考えています。

市長 祭りやイベントが多いというお話がありましたが、黒石の人はお祭り好きな人が多いのではないかと思います。また、いろいろなイベントを仕掛けて人を集め、街のイメージを守りながら活性化につなげてきたのだと思います。

そういうことを一つ一つ見ると、黒石の人が見ると当たり前ですが、周りから見ると当たり前ではないということがたくさんあるように感じます。

中心市街地活性化に向けた課題や取り組みについて

市長 ハード面が整備されてきている中で、中心市街地の活性化に向けて、今後の課題や取り組みなどがありましたらお聞かせください。

寺山 こみせ通りについては、無電柱化を進めていくということで、観光客を呼ぶための環境が整ってくると思います。建設中の市民サービス施設や子育て支援エリアとうまく回遊させ、市民にも街中に来てもらうということが課題だと考えています。

松村 中心市街地を活性化させるためには、子どもたちにもっと黒石の歴史やなりわい、街中に関心を持ってもらえるように仕掛けていくと良いと思います。その子どもたちが成人した時に黒石の良さをたくさん知っていたら、黒石の魅力を生かすことができるのではないかと思います。

大溝 寒い地域は小さい子どもやお年寄りには歩くのが大変ですので、車で目的地に行くって用を足してそのまま車で帰るといように、滞在しないことが問題だと思います。ですので、中心市街地の周りに気軽に車を停めて用を足せるよう

な、環境が整備されると良いと思います。

工藤 私は靴屋でボッコ靴というものを作ってしまっして、ここ十数年、近隣の小・中学生、高校生の社会学習の受け入れを毎年何件か行っているのですが、そういうことをきっかけに、実は黒石にこういうものがあるというのを知ってもらい、その積み重ねが広がっていくと良いと思っています。

吉川 人口が減少していく中で、小さい街としてどのように戦っていくべきかを考えた時に、街の文化を尊重しながら、少しマニアックでトリッキーな、そういう街を目指して、集中的に仕掛けていくと面白くなっていくのではないかと考えています。

野呂 黒石には素敵な場所がたくさんありますし、歩いて回遊できる街というのを実現できると良いと思います。



市長 回遊できる街については、市民サービス施設ができ、庁舎が解体されて駐車場になって、ようやく回遊できる街というイメージにつながっていく。そういう意味では、今はまだ途中経過だと考えています。

この回遊できる街というのは、皆様からのお話で出ているように、市民が分からないというのにつながっていて、まず市民にそういった構想を共有してもらえないようにしていかなければならないと思います。

また、市民サービス施設がオープンして、そこが一つ動き出すと、子どもを持つ親の考え方も変化してくると思います。子どもたちが安心して移動できる街にするためにはどうしていけば良いのかということも課題になってきます。

マニアックな街という点については、マニアックというのはどちらかという若い世代が好む傾向にあるように思いますので、若い

世代が歩き回ることによって、中高年者が刺激を受けて、興味を持つ可能性も秘めていると思います。

将来に向けた期待や提案

市長 今後、行政が街づくりを進めていくことに対して、要望や期待、提案がございましたらお聞かせください。

野呂 こみせ通りに石畳の路側帯が確保されてから、とても安全になったという声を聞きます。それがずっと前町まで延びて、横町も一体的な雰囲気になると、すごく良くなると思います。

それと、こみせ通りの通路部分には所々に段差がありますが、歩きやすいようにバリアフリーに整備されると、お年寄りも歩きやすくなると思います。



吉川 街中にある空き店舗のシャッターが閉まっていて、誰が所有しているのか分からないということがあります。物件の情報を市で調査していただいで、空き店舗の解消に活用できればと思います。

また、市で行っている中心商店街空き店舗等対策事業補助金は、補助要件が厳しいので、中心市街地活性化のためにも、利用しやすいように見直していただけたらと思います。

工藤 「サークルこみせ」ができて横町の入り口の雰囲気がすごく良くなってきています。これからオープンする市民サービス施設も横町に面していますので、ソフト面によってはすごく魅力あるものができるのではないかと期待を持っています。

先ほど空き店舗のお話がありましたが、シャッターが閉まっているお店は店舗と住宅が一緒になっている所が多いと思いますので、家主の出入りを考えたときになか



なか貸せない現状があるのではないのでしょうか。

大溝 黒石は歩いて行ける範囲に歴史のある建物などがたくさんありますので、歴史と文化と観光をうまく組み合わせると良いと思います。

また、市が今後行う事業の情報を各団体に提供してくださると、それに合わせていろいろ考えることができるのではないかと思います。

松村 子どもが芸術や歴史に触れる機会を増やして欲しいと思っています。使っていないピアノがもしあれば、市民サービス施設に置いて誰でも自由に弾けるようにしたり、黒石よされの山車（地方車）を展示して囃子を流したりするのも良いのではないかと思います。

寺山 黒石の歴史ある建物やお店などが登録されている小さなまちかど博物館という取り組みがあるので、黒石の街や歴史を知るきっかけにもなりますし、小・中学校の



子どもたちも含め、もっとたくさんの人を知ってもらいたいです。

市長 子どもの芸術に関わる部分については、これから旧黒石小学校をリフォームして（仮称）子ども美術館にしようと考えています。

これがうまく動き出すと、松村さんがおっしゃったように、幼少期から芸術に触れさせるといふことにつながっていくと思います。市の財政に見合う形でうまく組み入れていきたいと考えています。

松村 昨年、旅行情報誌「じゃらん」の夜の紅葉絶景ランキングで中野もみじ山が1位に選ばれ、ものすごい人だったそうです。せっかくたくさんの方が来ていますので、土産の販売や街中への人の流れに結び付けると良いのではないかと思います。

野呂 中野もみじ山の観光シーズン中、飲食店はとても混んでいましたが、

市内でお土産を買って帰るところまでではなくて結びついていないように感じました。

大溝 旅行会社とタイアップして、観光バスの中で、街中で使えるサービスクーポンを掲載したパンフレットを配ってもらうのも良いのではないかと思います。

松村 例えば中野もみじ山に物産などのブースを作って販売するのも良いのではないのでしょうか。

市長 中野もみじ山の知名度がこれだけ上がってきていますので、仕掛け方はいろいろあると思います。そうした取り組みで街中に観光客を呼び込み、回遊してもらうという流れをみんなで考えていくと良いのではないかと思います。

空き店舗は、先ほどお話があったように、自宅と隣接した店舗を貸すことに抵抗感がある人が多いと思います。まずは、貸す意思があるかどうかということを整理する必要があります。



今、市では、こみせ通りの建物を昔の面影を残しながら活用していくとすると計画を進めているところですが、また、無電柱化もできるだけ早く進めたいと考えていますので、歩きやすい街になりつつあると感じています。

そうした変化が目に見えてくると、市民の意識も今以上に変わってくるのではないかと考えています。

皆様のお話にあるように、黒石は本当に良いところなのですが、住んでいる人になかなか認識してもらえていないというところは、行政の力不足な部分もあるかと思っています。今年市民サービス施設が動き出すという節目の年にもなりますし、皆様からいただいた課題を整理したうえで、取り組みとからスピード感を持って取り組み、さらに魅力ある街づくりができるよう努力していきたいと考えておりますので、今後とも一層のご指導をよろしくお願いいたします。

本日は誠にありがとうございます。



未来への安心に取り組むまちづくり

黒石市長 高樋 憲

新年おめでとうございます。令和6年が市民の皆様にとって良い年となりますことを心からお祈りいたします。

市制施行70周年となります今年は、「未来への安心」として市民一人ひとりが誇りと自信を持ち、安心して暮らせる市を目指します。

一点目として「世界で活躍できる人材の育成」です。子どもたちの能力をどのように伸ばし、どのような人材に育てていくのかを考え、子どもたちの多様性やその能力を引き出す場所として（仮称）子ども美術館を整備し、幼少期から芸術に触れ合うことで感性を豊かにするなど子どもたちの育成に資することを目的に「アート教育の場」および「芸術活動の場」の創出を目指します。

二点目として「支え合える地域社会の構築」です。住民一人ひとりが住み慣れた地域で、生涯にわたり健康で安心して生活できるよう、保健・医療・介護・福祉および地域資源の各種サービスを一体的に提供する仕組み（地域包括ケアシステム）づくりを目指しつつ、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けられるよう、地域における助け合い活動への支援を推進します。

三点目として「自立した経済力の確立」です。都市部との賃金格差が若者の都会への流出と地域産業の人材不足に拍車をかけており、これを補う仕組みづくりが重要です。当市は、農業に取り組むには非

常に素晴らしい自然環境に恵まれており、その魅力を最大限に生かし、若い人が暮らしていける環境づくりを目指し、兼業農家の育成を推進します。

四点目として「書かないワンストップ窓口」です。住民サービスのデジタル化が飛躍的に高まる中、当市の住民サービスについてもデジタル化の推進に取り組む必要があります。今後、オンライン申請に加え、デジタル化の推進に合わせた業務見直しを通じて、従来の窓口業務を進化させることや、スマートフォン等による利便性の向上を進めることで、「誰一人取り残されない、人にやさしいデジタル化」を目指します。

このような取り組みが「未来への安心」への大きな力になり、「選ばれるまち」としての更なる発展につなげてまいりますので、一層のご支援をお願いいたします。

新しい年が、市民の皆様にとって充実した、希望に満ちた一年でありますよう心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。



黒石新時代の到来を願う

黒石市議会議員 工藤和行

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、社会経済活動の正常化が進み、本市においてもねぶた祭りやよされなどのイベントが行動制限前と同様に開催され、黒石の街が活気にあふれた一年でありました。

その一方で、物価高騰や少子高齢化の加速などが市民生活や事業活動に大きな影響を及ぼし、その対策として本市では「くろいしマッコカタログ事業」、「くろいし応援商品券発行事業」など独自の政策が行われ、市議会としても諸施策を多面的にチェックしながら、役割を果たしているところであります。

さて、本年は7月1日に黒石市制施行70周年を迎える節目の年であるとともに、市議会で議論を重ねてまいりました（仮称）市民サービス施設がオープンする年でもあります。今後、現市庁舎が立地する敷地を含めたエリア一帯の活用の検討が進む中、市立図書館などの公共施設や民間の店舗・駐車場などを活かした新たなルートが形成される、黒石新時代の到来を心より願っているところでございます。

結びに、市民の皆様にとって輝かしい一年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

市民税・県民税の申告相談

市は、令和6年度市民税・県民税の申告相談を、黒石公民館多目的ホールで実施します。日程等は、本紙と共に配布している「令和6年度市民税・県民税申告のお知らせ」をご確認ください。

※1月4日(木)～3月22日(金)は、電話でのお問い合わせが折り返しの回答となる場合があります。

インターネットによる事前予約を開始

各感染症予防や待ち時間の短縮、混雑緩和のため、申告受け付けの事前予約を行います。予約は、市ホームページ(くらし・手続き→税金)または二次元コードから手続きしてください。電話予約は行っておりません。また、申告内容等によりご案内の時間が前後する場合がありますので、ご了承ください。



申告事前予約は
1月20日10時
受け付け開始

【問合せ】税務課住民税係(内線635～637)

黒石税務署で令和5年分の確定申告をする人へのお知らせ

▼期間 2月16日(金)～3月15日(金)(土・日曜日、祝日を除く) ▼時間 9時～17時

※不動産譲渡(売却)および贈与税の申告相談は火曜日・木曜日に行います。

▽会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、当日会場で配付します。LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です(発行可能期間があります)。

▽スマートフォンやパソコン等を利用して、自宅等で申告することができます。

【問合せ】黒石税務署 ☎52-4111

※1月17日(水)～3月15日(金)は、自動音声案内で「0」番を選択、それ以外の期間は「1」番を選択してください。

パブリックコメントを実施

市は「黒石市国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画」の策定および「旧中郷小学校跡地防災公園施設整備事業」の実施にあたり、意見や情報を募集(パブリックコメント)します。

内 容	黒石市国民健康保険第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画(案)	旧中郷小学校跡地防災公園施設整備事業 中央防災公園配置平面図(案)
募集期間	1月9日(火)～2月8日(木)(必着)	1月15日(月)～2月8日(木)(必着)
対 象	▽市内に住所を有する人▽市内に事業所を有する個人および法人、その他の団体▽市内に通勤または通学する人	
計 画 の 閲 覧 方 法	窓口または市ホームページ	
提出書類	所定の様式か任意様式に、氏名(法人等の場合は名称および代表者氏名)、住所、在住・在学等の別、連絡先、件名を明記	
提出方法	持参、郵送、FAX、メール	
そ の 他	詳しくは、市ホームページ(市政情報→パブリックコメント)でご確認ください。 ※1月上旬～中旬の掲載を予定しています。 ※寄せられた意見等は、個人情報を除き市ホームページで公表します。	
問 合 せ	国保年金課国保給付係(内線118) ✉ kuro-kyuhu@city.kuroishi.aomori.jp	都市建築課都市計画係(内線571) ✉ toshikeikaku@city.kuroishi.aomori.jp



〒036-0396 黒石市市ノ町11-1、FAX52-6191

20歳になったら国民年金

国民年金は老後の暮らしをはじめ、事故などで障害を負ったときや、家族が亡くなったときに必要な給付を行い、健全な国民生活の維持・向上に寄与することを目的としています。

日本に住む20歳以上60歳未満の人は、国民年金への加入が法律で義務づけられており、20歳になった人には「国民年金加入のお知らせ」が日本年金機構から届きます。

■年金の種類

老齢基礎年金	65歳から、生涯(亡くなるまで)受け取れる年金
障害基礎年金	病気やけがで障害が残ったときに受け取れる年金
遺族基礎年金	加入者が亡くなったとき、その加入者により生計を維持されていた遺族が受け取れる年金

■各種制度

学生納付特例制度	学生本人の前年所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予されます。
納付猶予制度	学生以外の50歳未満の人で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予されます。

[問合せ] 国保年金課国民年金係 (内線120・122)

産前産後期間の国民健康保険税を減額

産前産後期間の国民健康保険税を減額します。詳しくは、市ホームページ(健康・福祉→国民健康保険→国民健康保険税)をご確認ください。

▼**対象** 出産予定または出産した国民健康保険の被保険者

▼**対象期間** 出産(予定)日の属する月の前月から4か月間

※多胎妊娠の場合は、3か月前からの6か月間となります。

▼**減額対象の国保税** 対象者に係る令和6年1月以降の産前産後期間の所得割額と均等割額

※対象となる国保税が、その年度に納める国保税額から減額されます。産前産後期間の納付額が0円になる訳ではありません。

▼**届出方法** 窓口に必要な書類を持参し届け出

※出産(予定)日の6か月前から受け付けます。

▼**必要書類** ▽産前産後期間に係る市国民健康保険税軽減届出書 ▽届け出する人の本人確認書類 ▽世帯主と出産する(した)被保険者のマイナンバーが確認できるもの ▽出産(予定)日および妊娠の状態が確認できるもの ▽出産後の場合は親子関係が分かる書類

[問合せ] 国保年金課保険税係 (内線121)

令和5年第4回市議会定例会

令和5年第4回市議会定例会は、11月30日に開会し、会期を決定した後、高樋市長が提案理由を説明。

12月11・12日には、市政に対する一般質問が行われ、9議員が登壇し、市政に対する理事者の考えをただしたのに対して、市長や部長らが答弁しました。

14日の本会議では、追加議案を含む市長提出の報告2件・議案37件、議員提出議案2件を審議し、いずれも原案のとおり可決・報告・承認・同意したほか、選挙管理委員および同補充員の選挙を行いました。主な議案は次のとおりです。

▼**一般会計補正予算** ▽5年度一般会計補正予算(第6号)…歳入歳出それぞれ1億7,105万5千円を追加し、予算の総額を203億7,384万円に ▽同(第7号)…歳入歳出それぞれ1億9,551万6千円を追加し、予算の総額を205億6,935万6千円に ▽同(第8号)…歳入歳出それぞれ3億2,227万2千円を追加し、予算の総額を208億9,162万8千円に

▼**人事案件** ▽固定資産評価審査委員会委員に千葉孝雄(緑町4)を選任することに同意しました。

▼**条例制定** ▽市税条例の一部を改正する条例一など

▼**指定管理者の指定** ▽市社会福祉センターの指定管理者に(社福)市社会福祉協議会を指定一など

▼**選挙管理委員および同補充員の選挙** ▽委員=山田明匡(乙大工町)、對馬與志巳(あけぼの町)、村上猛(留岡)、須藤俊博(三島1) ▽補充員=高橋晃司(小屋敷)、工藤勇一(浅瀬石7)、工藤廣道(長崎2)、中村明子(袋井1)

大腸がん検診を窓口で受け付け

期間限定で、大腸がん検診を健康推進課窓口で受け付けています。また、市の大腸がん検診を5年間未受診で、今年度50・55・60・65歳になる人には別途お知らせが届いている場合がありますのでご確認ください。

▼**対象**40歳以上の市民で、今年度中に市の集団健診や指定医療機関で大腸がん検診を受けていない人

▼**申込期限**2月29日(木)

▼**料金**500円

※市国民健康保険加入者、生活保護受給者、市民税非課税世帯の人、今年度40歳・50歳・55歳・60歳・65歳になる人、70歳以上の人は無料です。

1	申し込み	窓口へ直接来庁または電話、FAXで申し込み(後日、受診票と検査キットを送付)
2	便採取	検査キットで提出日から5日以内の異なる2日分の便を採取(採取後は冷暗所に保管)
3	便提出	窓口へ受診票を添えて提出(問診項目に不備がない場合、代理人の提出も可)
4	結果	約1か月後、自宅に結果を送付

[問合せ] 健康推進課成人保健係 (内線246・247)
FAX52-6191

入札参加希望業者の申請を受け付け

市は、令和6年度に発注する建設工事、測量・建設コンサルタント、物品・製造等の入札参加を希望する業者の申請を受け付けます。

▼**申請期間**2月1日(木)~29日(木)

▼**提出書類**▽参加資格審査申請書▽納税証明書▽使用印鑑届▽印鑑証明書▽現在事項証明書(個人事業者の場合は身分証明書)▽各種許可書▽登録証明書—など

▼**申込方法**窓口へ提出書類を持参または送付

※申請要項や物品・製造等の申請書、提出書類は1月上旬から市ホームページ(市政情報→入札情報)からダウンロードできます。

[問合せ] 総務課財産管理室 (内線207)

会計年度任用職員登録者を募集

市は、会計年度任用職員の登録者を募集します。詳しくは、市ホームページ(市政情報→職員採用)をご確認ください。

▼**任用期間**令和6年4月から12か月間(短期間で任用する場合あり)

▼**業務内容**事務補助および窓口補助・技能労務関係等

▼**勤務時間**8時15分~17時のうち6時間または7時間(1時間の休憩あり)

▼**申込方法**窓口で配布する指定の登録申込書を自筆で記入し、顔写真を貼付のうえ登録希望者本人が持参

※登録申込書は市ホームページ(市政情報→職員採用)からもダウンロードできます。

▼**受付期限**4月任用希望者は2月2日(金)

※4月任用希望者は申し込みを受け付け後、2月上旬に面接を行います。

※4月以降の任用希望者も随時受け付けます。

[問合せ] 総務課職員係 (内線218・219)

創業セミナーを開催

県と市は、「令和5年度黒石市創業セミナー」を無料で開催します。

▼**対象**創業・起業に興味や関心がある人、創業して間もない人など

▼**開催日**1月25日、2月1日、2月8日、2月22日、2月29日(いずれも木曜日)

▼**時間**18時~19時30分(1回のみ受講も可能)

▼**内容**ビジネスプラン作成、資金計画、マーケティング戦略等

▼**場所**市産業会館 4階 大会議室

▼**申込方法**申込書を郵送・持参・FAX・メールで受講する6日前までに窓口へ提出

※申込書は窓口で配布しているほか、市ホームページ(産業・農業→産業情報)からもダウンロードできます。

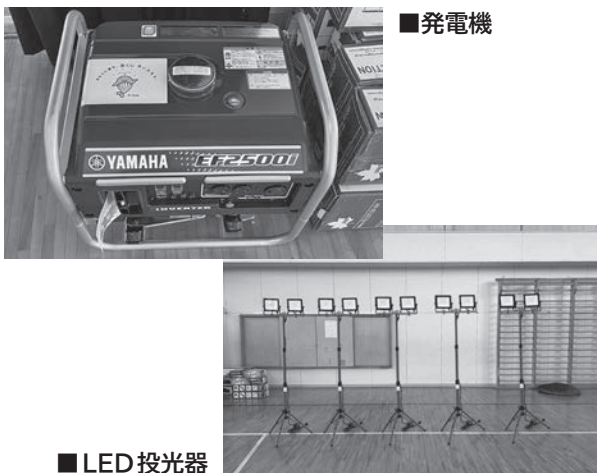
[問合せ] 商工課商工振興係 (内線641)、FAX53-1839、[✉kuro-souhan@city.kuroishi.aomori.jp](mailto:kuro-souhan@city.kuroishi.aomori.jp)

北地区自主防災組織に コミュニティ助成

(一財)自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的に、必要な設備等の整備に係る事業に対して助成を行っています。

今年度は、自主防災組織育成助成事業として北地区自主防災組織(佐藤英次会長)に防災活動に必要な備品整備に対して総額200万円の助成を決定。

同組織は、この宝くじの助成金で発電機やLED投光器、折りたたみ式ベッド、シェルターなどを整備し、地域の防災に役立てていきます。



■発電機

■LED投光器

[問合せ] 総務課防災管理室(内線211)

「納税作品」受賞作品を紹介

県納税貯蓄組合連合会が募集した「令和5年度納税作品」の受賞作品が発表されました。

本市関係の入賞者は次のとおりです。

【小学生作文の部】

銅賞…五十嵐 柚衣(黒石小6年)

【小学生習字の部】

金賞…小笠原 蒼斗(黒石東小2年)

銅賞…阿保 朱音(黒石東小4年)

金賞…小田桐 悠樹(黒石東小5年)

【中学生習字の部】

銅賞…佐久間 凜(黒石中2年)

【小学生ポスターの部】

金賞…天内 歩夢(黒石東小6年)



スポカルイン黒石 アリーナ利用制限のお知らせ

令和8年10月にスポカルイン黒石アリーナで開催される「第80回国民スポーツ大会バドミントン競技」に向け、同アリーナの照明をLED化する改修工事を行います。

改修工事期間

1月15日(月)～3月22日(金)

工事期間中は、アリーナの利用ができませんのでご了承ください。

なお、本工事は独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を活用して整備します。

[問合せ] 文化スポーツ課文化スポーツ係(内線622)

高齢者インフルエンザ予防接種の 助成期間延長について

市では、インフルエンザ感染者数が高い水準で推移している状況を踏まえ、高齢者のインフルエンザ予防接種の助成期間を12月31日(日)までとしておりましたが、令和6年1月31日(水)まで延長します。

指定医療機関によっては延長しない場合がありますので、事前にご確認ください。

詳しくは、市ホームページ(健康・福祉→健康→予防接種)をごらんください。

※指定医療機関以外での接種を希望する人は接種前にお問い合わせください。

[問合せ] 健康推進課母子保健係(内線244・245)



市職員の人数など人事行政の情報を公表

市は、職員数や採用試験の状況などを公表します。

■職員数の推移

各年4月1日現在、単位：人

平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
524	512	519	522	522

■年齢別職員構成の状況

各年4月1日現在

年齢区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	
令和4年	職員数(人)	7	24	37	62	58	41	63	64	62	67	32	5
	構成比(%)	1.3	4.6	7.1	11.9	11.1	7.9	12.1	12.3	11.9	12.8	6.1	1.0
令和5年	職員数(人)	8	27	29	61	62	49	47	68	62	69	35	5
	構成比(%)	1.5	5.2	5.6	11.7	11.9	9.4	9.0	13.0	11.9	13.2	6.7	1.0

※構成比は四捨五入してるため合計が100%にはなりません。

■職員採用候補者試験の実施状況

令和4年度

試験職種	市役所									黒石病院																
	A日程			氷河期			B日程			5月			6月			7月			9月			1月				
	一般行政(上級)	土木(上級)	助産師	保健師	一般行政(上級)	土木(上級)	助産師	保健師	一般行政(初級)	一般行政(初級・既卒)	看護師(県共同試験)	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士	看護師	看護師(県共同試験)	臨床検査技師	理学療法士	看護師	臨床検査技師	理学療法士	看護師	臨床検査技師	理学療法士	歯科衛生士	看護師
受験者(人)	116	2	0	4	19	1	0	0	12	17	0	0	1	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
第1次試験合格者数(人)	31	0	-	1	13	1	-	-	9	12	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
第2次試験合格者数(人)	9	-	-	1	4	1	-	-	7	7	-	/	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
第3次試験合格者数(人)	4	-	-	1	3	1	-	-	7	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
倍率	29.0	-	-	4.0	6.3	1.0	-	-	1.7	4.3	-	-	1.0	3.0	-	-	-	-	1.0	-	2.0	-	-	-	-	

■育児休業の取得状況

令和4年度、単位：人

育児休業承認期間	3月以下	3月超6月以下	6月超9月以下	9月超1年以下	1年超2年以下	2年超3年以下	部分休業	取得者数
取得者数	0	1	2	16	7	0	0	26

■分限処分の状況

令和4年度、単位：人

分限の種類	降任	免職	休職	降給
勤務実績がよくない場合	0	0	0	0
心身の故障の場合	0	0	9	0
必要な適格性を欠く場合	0	0	0	0
定数の改廃、予算の減少により過員を生じた場合	0	0	0	0
その他	0	0	1	0

■懲戒処分の状況

令和4年度、単位：人

処分の種類	戒告	減給	停職	免職
法令に違反した場合	0	0	1	0
職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合	3	1	2	0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0	0	0	0

[問合せ] 総務課職員係 (内線219)

有 料 広 告

高齢者叙勲受章おめでとうございます

政府は、12月1日付けで「高齢者叙勲」の受章者を発表しました。

本市関係では、公立中学校長などを歴任し、教育の振興に寄与した筒井秀一氏（緑町1・88歳）が、教育功勞により瑞宝双光章を受章されました。



あなたの
健康サポートチーム!!

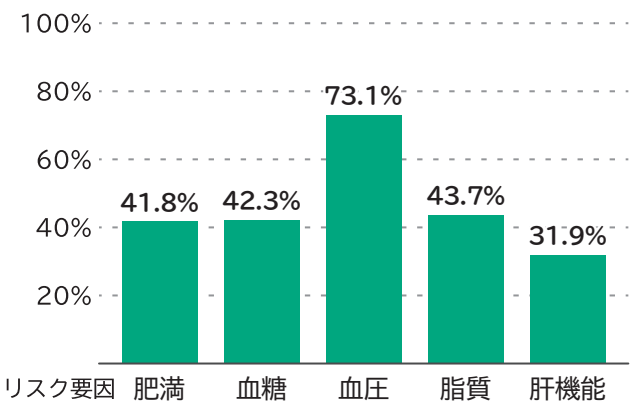
“生活習慣病”は危険です!

気づかぬうちに、がんや心臓病、脳卒中などの深刻な病気に

生活習慣病とは、偏った食生活、睡眠不足、運動不足、喫煙やストレスなどの積み重ねが原因となって起こるさまざまな病気(がん、心疾患、脳血管疾患など)の総称で、日本人の死因の半数以上を占めています。初期の生活習慣病は自覚症状が無いことも多く、治療せずにいるといつの間にか病気が進行してしまう危険があります。

市国民健康保険の特定健診を受けた人の結果(図1)を見ると、血圧の項目は、7割もの人が生活習慣病へのリスクを抱えていることが分かります。また、生活習慣病になると、治療への時間を費やすだけでなく、医療費も高額(図2)になる場合が多く、家計への負担が大きくなります。

■図1 令和4年度 市国民健康保険
特定健診結果における生活習慣病リスク保有者の割合



出典:KDBシステム「健康スコアリング」

■図2 生活習慣病等受診状況
(1件当たりの外来・入院単価)

疾病	1件当たりの平均医療費(円)	
	入院	外来
新生物(がん等)	740,057	96,687
脳血管疾患	728,503	30,515
心疾患	1,043,658	50,932
高血圧症	718,559	34,498

出典:KDBシステム
「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」(令和4年度累計)

健診の結果、もし生活習慣病のリスクが高いと判定されても、普段の生活習慣を見直すことで健康状態を改善することが可能です。市では健診の結果を踏まえ、リスクの高い人に「特定保健指導」を実施し、対象者一人ひとりに合わせて生活習慣を改善するためのアドバイスをしています。対象になった場合は、自分自身の生活習慣を見直すきっかけとして、ぜひ受けてください。

生活習慣病の予防や早期発見のため、定期的に健診を受けることが重要ですので、「時間がない」、「元気だから大丈夫」と考えず、積極的に受診してください。



通院しているから、健診を受けなくてもいいですよね?

健診では、治療している病気以外のささいな変化にも気がつくきっかけになります。まずはかかりつけ医でも健診を受けられるかどうか確認してみてください。



血縁者ががんになった人はいないから大丈夫ですよね?



遺伝によるがんの発症は少なく、むしろ食生活、飲酒や喫煙といった普段の生活スタイルが大きく影響するといわれています。

[問合せ] 国保年金課国保給付係 (内線118・119)



若者向けLINE相談窓口

県は、若者向けの相談窓口を開設します。学校のこと、将来への不安、どんな内容でも専門の相談員が親身に対応します。秘密は厳守します。

▼開設期間 1月8日(月・祝)～2月6日(火)

▼受付時間 17時～22時

▼対象 県内の中高校生および大学生等の若年層

▼利用方法 LINE専用アカウント(ひとりじゃないよ。@青森県)を友だち登録

LINE専用アカウントで友だち登録してください。



[問合せ] 県障害福祉課 ☎017-734-9307



短期被保険者証の更新手続きを

有効期限が1月31日(水)までの国民健康保険被保険者証(短期)の交付を受けている人は、国保年金課窓口で更新手続きをしてください。手続き後、税務課で納税相談を行います。

また、手続きの際は、本人確認をしますので身分証明証(免許証、マイナンバーカード等)を持参してください。

※1月5日(金)・15日(月)・25日(木)は、19時まで夜間窓口を開設します。

[問合せ] 国保年金課国保給付係(内線118・119)



下水道事業受益者負担金の納付を忘れずに

下水道事業受益者負担金の令和5年度第4期の納期は、1月1日(月・祝)から1月31日(水)までですので、忘れずに納付してください。

[問合せ] 上下水道課総務係(内線552～554)



こころの相談窓口

もし、あなたが先の見えない不安や、生きづらさを感じるなどの心の悩みを抱えていたら、一人で悩まずに相談してみませんか。

よりそいホットライン ☎0120-279-338

毎日通話無料で24時間受け付けています

NPO法人
あおもりのちの電話相談電話 ☎33-7830

毎日12時から21時まで受け付けています

一般社団法人
日本いのちの電話連盟ナビダイヤル ☎0570-783-556

毎日10時から22時まで受け付けています

※相談先窓口の都合により、受付時間等に変更がある場合や混み合っているとつながりにくい場合があります。

[問合せ] 健康推進課成人保健係(内線246・247)



献血功労者表彰

▼対象 献血回数が5・10・20回以上で、当該表彰を受けていない市民

▼申込締切 1月31日(水)

▼申込方法 献血手帳または献血カードを窓口へ持参

[問合せ] 福祉総務課福祉総務係(内線517)



交通災害共済

市は、交通災害共済の加入票を本紙2月号と共に配布し、受け付けを行います。

▼共済期間 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

※4月1日以降に加入の場合は、加入した日時から

▼年会費 350円

▼内容 ▽弔慰金=100万円 ▽見舞金=3～50万円

[問合せ] 市民環境課交通生活係(内線132)

有 料 広 告



油の流出事故にご注意を

例年冬期になると、家庭や事業所で油流出事故が多発しています。油の流出事故が発生すると、側溝や水路を通して河川に流出し下流域全体に影響を及ぼします。各家庭や事業所は、油類を取り扱う責任者であるという意識を持ち、タンクの劣化状況の点検や補修を行い、除雪作業による破損にも注意しましょう。

また、事故を起こした場合や発見した場合は、市、消防署、警察署等へ速やかにご連絡をお願いします。

[問合せ] 市民環境課環境衛生係 (内線123・124)



制服おわたし会

市社会福祉協議会は、市内中学校と近郊の高校の制服を無償で提供できる人と、新入学や進級に伴い、提供を希望する人を橋渡しする「制服おわたし会」を開催します。ぜひご来場ください。

▼開催日 1月27日(土)、3月23日(土)

▼開催時間 13時30分～16時30分

▼場所 スポカルイン黒石 2階親子アリーナ

[問合せ] 市社会福祉協議会 ☎52-9600



大韓航空 青森・ソウル線の運航再開

大韓航空の青森・ソウル線が1月20日(土)から週3便(火・木・土曜日)で運航を再開します。直行便で行きやすくなった韓国で、グルメや観光など満喫してみたいはかがででしょうか。

[問合せ] 県交通政策課 ☎017-734-9153

詳しくは、県庁ホームページでご確認ください。



令和6・7年度津軽広域水道企業団 指名競争入札参加資格審査申請受け付け

津軽広域水道企業団(津軽事業部・西北事業部)は、指名競争入札参加資格審査申請の定期受け付けを行います。提出書類は、ホームページの提出要領をご確認ください。

▼対象 ▽建設工事 ▽測量・建設コンサルタント等
▽業務委託 ▽製造の請負・物件の買入・その他の契約

▼提出方法 持参、郵送、宅配便(信書扱い)

▼受付期間 1月9日(火)～2月29日(木)(土・日曜日、祝日を除く) 必着

▼受付時間 9時～12時、13時～16時

[問合せ] ▽津軽広域水道企業団津軽事業部総務課 ☎52-6033、〒036-0342黒石市石名坂字姥懐2 ▽津軽広域水道企業団西北事業部総務課 ☎0173-25-2711、〒038-3196つがる市柏桑野木田福井20-4

提出要領および提出書類の様式は、ホームページからダウンロードできます。



110番は緊急通報

警察では、毎年1月10日を「110番の日」としています。110番は事件、事故を緊急通報するための番号です。緊急性のない110番は、緊急事故等の対応を遅らせる原因になります。急がない相談、問い合わせ、意見要望等は、警察安全相談電話「#9110」や最寄りの警察署、交番、駐在所へお願いします。

[問合せ] 黒石警察署 ☎52-2311



■黒石警察署マスコットキャラクター おとめちゃん

有 料 広 告

有 料 広 告



黒石駅前除雪

黒石駅前除雪について、昨年まで融雪していましたが、今年度から除雪機で除雪を行います。ご不便をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。
[問合せ] 都市建築課都市建築係 (内線571)



あおり省エネ家電 買替え応援キャンペーン

県では、エネルギー価格の高騰等により影響を受けている県民生活を支援するため、「あおり省エネ家電買替え応援キャンペーン」を実施しています。キャンペーン参加店で、エアコン・冷蔵庫・テレビ・照明器具のうち、一定基準を満たした製品に買い替えた人に、最大6万円分の商品券・キャッシュレスポイント等を進呈します。この機会に省エネ家電に買い替えて節電に取り組みませんか。

▼購入対象期間 令和5年8月10日(木)～令和6年2月10日(土)

▼申込締切 2月20日(火) (予算に達し次第終了)

[問合せ] 省エネ家電買替え応援キャンペーン事務局 ☎017-752-9560

詳しくは、ホームページをご確認ください。



黒石市民福祉大会

コロナ禍に伴い縮小開催していた市民福祉大会ですが、今年度は通常開催となります。

▼開催日時 1月21日(日)13時～16時

▼場所 津軽伝承工芸館 多目的ホール

[問合せ] 市社会福祉協議会 ☎52-2674



文化財火災防ぎょ訓練に伴う通行規制

1月26日(金)の「第70回文化財防火デー」に伴い、市教育委員会は文化財火災防ぎょ訓練を実施します。訓練の際は山形町の愛宕山地蔵院から法眼寺までの道路が通行規制となるため、歩行の際は北側の歩道をご利用くださるようご協力をお願いします。

▼規制日時 1月26日(金)13時20分～14時30分

▼規制場所 愛宕山地蔵院から法眼寺までの道路

[問合せ] 文化スポーツ課文化財係 (内線623)



東京で青森冬の暮らしセミナーを開催

「青森の冬＝厳しい」だけではない！さまざまな工夫をしながら、青森の冬を楽しく過ごしている様子を知ってもらうためのイベント「青森冬の暮らしセミナー」を開催します。

リアルな冬の暮らしに関するあれこれを見たり、話が聞ける市町村のPR・相談ブースはもちろん、冬の悩みを解消できる便利グッズや食に関する展示、青森の冬に関連した体験コーナーなど、青森の冬をまるごと体験できる内容となっています。

ご親族や友人など、興味のある人にぜひお知らせください。

▼開催日時 1月28日(日)13時～16時

▼場所 東京交通会館12階カトリアサロンA (東京都千代田区有楽町2丁目10-1)

▼入場料 無料 (事前申し込み不要)

[問合せ] 県地域活力振興課 ☎017-734-9174

詳しくは、ホームページをご確認ください。



有 料 広 告

有 料 広 告

11
12 CM大賞準大賞を受賞



青森朝日放送が主催する「第22回ふるさと自慢わがまちCM大賞」の審査発表会が行われ、当市が準大賞を受賞しました。

CMを制作したのはKNOCK² WORLD（齋川蘭子リーダー）で、撮影を担当した渋川陽介さんは「市外の人はもちろん、市民にもぜひ見てもらいたい」と話しました。制作されたCMは年間150本、同局で放送されます。

11
10 みゆきジュニアが入賞を報告



みゆきジュニアが第29回東北小学生バドミントン大会での入賞報告と第32回全国小学生バドミントン選手権大会の出場を高樋市長に報告しました。

選手たちは「東北大会では落ち着いたプレーで戦うことができました。全国大会ではみんなと力を合わせて自分たちのプレーで戦います」と意気込みを話しました。

11
18 黒石りんごまつりが開催



「第32回黒石りんごまつり」が11月18・19日、スポカルイン黒石で行われました。

アリーナでは、収穫感謝祭やふるさと産業展のほか、ピアノコンサートやよさこい演舞、吹奏楽演奏など多彩なステージイベントを開催。屋外では姉妹都市宮古市の海の幸をふんだんに使ったグルメや屋台の出店、りんご市も行われ、多くの来場客でにぎわいました。

11
17 ATVとSDGs推進に関するパートナーシップ協定を締結



市と（株）青森テレビとのSDGs推進に関するパートナーシップ協定締結式が、青森テレビ本社で行われました。

この協定は、SDGs推進のための情報提供をすることで、持続可能な地域社会づくりの実現に寄与することが目的。高樋市長は「この協定により、市の取り組みを効果的に情報発信できることを期待したい」と話しました。

11/22 勤労感謝の日にちなみ 園児たちから感謝のメッセージ



アリス保育園の年長組の園児16人が、勤労感謝の日にちなみ高樋市長へ感謝のメッセージを伝えました。

園児たちは声をそろえて「いつも黒石市のためにお仕事をしてくれてありがとうございます」と元気な声でメッセージを伝え、高樋市長は花束と似顔絵のプレゼントを笑顔で受け取りました。

11/20 明治安田生命が 電話音声明瞭器を寄贈



明治安田生命保険相互会社（永島英器執行役社長）が、同社発案の電話音声明瞭器「サウンドアーチ」を寄贈しました。

この機器は、話し手側の固定電話に接続することで話し手の音声を明瞭にするもの。訪れた同社青森支社の浅野善太郎市場開発担当部長は「さまざまな聴こえに悩んでいる人の助けになれば」と話しました。

12/6 献上りんごを選果・箱詰め



（地独）県産業技術センターりんご研究所（初山慶道所長）は、天皇皇后両陛下や上皇ご夫妻、各宮家に献上するりんごの選果・箱詰め作業を同研究所で行いました。

初山所長は「猛暑で生産者にとって大変な年でしたが、糖度が高く果汁の多いりんごに仕上がりました。おいしく召し上がってほしいです」と話しました。

12/5 中弘南遊技業防犯協力会が 詐欺被害防止グッズを寄贈



中弘南遊技業防犯協力会（上谷眞一会長）が黒石地区防犯協会（会長・高樋市長）に黒石警察署のマスコットキャラクター「おとめちゃん」が描かれた通帳カードケース約380個を寄贈しました。

このケースは特殊詐欺被害防止を呼び掛けることを目的に作られたもので、高樋市長は「犯罪の防止に役立てたい」と述べました。

おらほの文化財

古くから受け継がれ、地域の歴史を物語る文化財を紹介いたします。

隠元隆琦像

この肖像画は、中郷村飛内（現・黒石市飛内）在住の高木仁左衛門が薬師寺に寄贈したものです。製作年代および作者は不明ですが、黄檗肖像画の系統を承継しています。

隠元は中国・明時代（1368年～1644年）を代表する僧で、日本黄檗宗の開祖です。万暦20年（1593年）、中国福建省で生まれ、29歳の時に黄檗山萬福寺に出家し、その後住職となりました。承応3年（1654年）、日本からの度重なる招請に^{しょうせい}応じ、弟子を引き連れて来日しています。そして万治2年（1659年）、後水尾天皇から京都・宇治の土地を賜り、さらには江戸幕府第4代将軍・徳川家綱の上意もあつたことから、寛文元年（1661年）、宇治に黄檗山萬福寺を創建しました。

なお隠元は黄檗宗のみならず、美術、建築様式、印刷、煎茶、いんげん豆、すいかなど多様な黄檗文化を日本にもたらしており、江戸文化に大きな影響を与えたといわれています。

「隠元隆琦像」は、同じく薬師寺が所有している「木庵性瑠像」^{もくあんしやうどう}（黒石市有形文化財）に比べて和様化された作品で、彩色も優れていることから、平成4年に市指定有形文化財に指定されました。

「問合せ」文化スポーツ課（内線623）



■ 隠元隆琦像

黒石の 夕力ちゃんと 魅力を再発見！

View View くらいし

えと ● 干支の守り本尊 津軽一代様



自分が生まれた年の干支を守り神として信仰する、江戸時代から津軽地方に伝わる風習「津軽一代様」。自分の干支の守り神をまつている神社へお参りするのはとても興味深い慣習だと感じます。

黒石市には^{うま}午の守り本堂である「^{せいしばさつ}勢至菩薩」がまつられた^{しらやまひめ}白山姫神社がありますが、馬が描かれた石碑や石像を見かけ、古くから信仰が集められてきたことを実感しました。



夕力ちゃん

「地域活性化起業人」として、本市の観光情報を発信しています。

笑顔がいっぱい「ガムキッズ」!

3歳児健診を受診した元気な子どもたちを掲載しています。



いしだ
あおとさん



いちのへ
はるとさん



かわむら
つむぎさん



さとう
すずめさん



すとう
はなさん



せきぐち
ゆりさん



ちば
とらんさん



なかむら
れんせいさん



ふくし
になさん



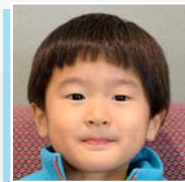
まつだいら
すずさん



むらおか
じゅきやさん



めぐろ
ゆいとさん



もりわき
しゅんさん

ヘルシーレシピ

包まないワンタンスープ

~ワンタンを包まなくてもいいので、簡単、早ワザレシピ!~



作り方

- ① 鍋にごま油をひき、豚ひき肉とにんじんを炒める。
- ② 肉に火が通ったら、Aと大豆もやしを加えて3分ほど煮る。
- ③ 全体に火が通ったらワンタンの皮を1枚ずつ加えながらさっと煮て完成。

材料(2人分)

- にんじん 1/3本(50g)
..... 3cmの短冊切りにする。
- ワンタンの皮 6枚
..... 斜め半分に切る。
- 豚ひき肉 80g
- ごま油 小さじ1
- 大豆もやし 1/2袋(100g)

- A
- 顆粒鶏がらだし 小さじ1
 - しょうゆ 小さじ1
 - みりん 小さじ1
 - 水 400ml

1人分の栄養素

エネルギー170kcal
たんぱく質10.6g/脂質9.8g/食塩相当量1.4g

監修:市食生活改善推進委員会

地域包括支援センター
からのおたより

ルンルン♪



ルンルンには高齢者になっても前向きな気持ちで色々なことに挑戦してみよう!という意味が込められています

角田町内会サロンを紹介します



角田町内会（村上昭男代表）では、町内会や民生委員が中心となり、高齢者の介護予防や健康増進、地域住民の交流の場を確保することを目的にサロンを定期開催しています。

サロンでは、高齢者の健康や暮らしに役立つ講座や芸能発表の鑑賞、買い物ツアーや野外サロンなどが行われ、参加者が交流を深めています。また、夏の厳しい暑さが続いた時期には、住民が誰でも涼むことができる場所として、町内会館のエアコンが設置されている部屋を無料開放したほか、一人暮らしの高齢者等を対象に雪片付けを行うなどさまざまな助け合い活動を行っています。

今後は、一人暮らしの高齢者等のごみ捨て支援にも取り組む予定で、サロン活動や助け合い活動を通して住民同士の交流を更に深めていきます。

【問合せ】市地域包括支援センター（内線530～532）

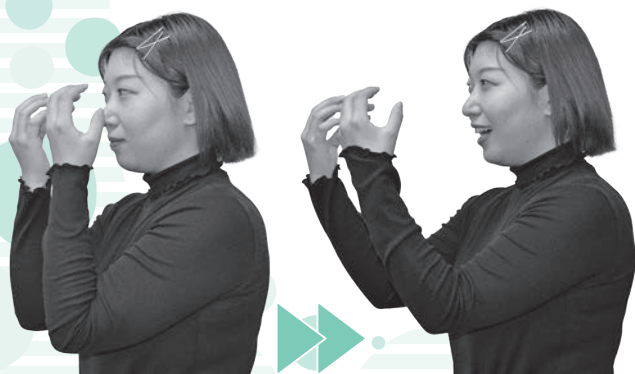
ちょこっと手話っち

市は
手話言語条例を
制定しています

手話には左右の決まりはありませんので、自分の利き手で表現できます。手話を知り、コミュニケーションの輪を広げていきましょう。

びっくり

農業委員会事務局
福澤 野由



両手の指先を折り曲げて両目に向け、目玉が飛び出るイメージで同時に前に出す。

悲しい

社会教育課
松岡 みなみ



親指と人差し指の先をつけて目の下に当て、涙が頬を伝って流れるように下げる。

パッチワーク作品を展示

図書館では、壁のスペースを使い、市内で活動している団体・個人の作品等を展示しています。

1月4日(木)から同31日(水)までは、プチメゾンパッチワーク展を開催します。

1月6日(土)～26日(金)は「あおり冬読書週間」

県読書推進運動協議会は、毎年、長い冬の過ごし方として、家族そろって読書する習慣を浸透させるために、本県独自の「あおり冬読書週間」を実施しています。この機会にぜひ図書館をご利用ください。

1月のおはなし会

▼日時 1月27日(土) 11時～11時30分

▼場所 図書館市民活動室

▼内容 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

百冊文庫をご利用ください

市内の学校や各地区公民館・地区センターに定期的に配本を行う「百冊文庫」を行っています。2か月に1回、図書を巡回し、新刊本やおすすめ本を配本しています。

開館1周年記念スタンプラリー開催中です

スタンプをためると読書通帳やオリジナルバッグがもらえるスタンプラリーを開催しています。お気軽にご参加ください。

▼スタンプの集め方

- ①本を借りる…………… 1冊につき1個
- ②おはなし会に参加…………… 1個
- ③本を寄贈…………… 1冊につき2個

※2013年以降に発行された本（絵本・郷土資料は発行年を問わない）と1年以内の寄贈希望リストに掲載している雑誌が対象です。

▼記念品

- ①スタンプ10個…オリジナル読書通帳
- ②スタンプ50個…オリジナルバッグ

※スタンプは1か月20個までで、記念品の交換はそれぞれ一人1回です（記念品がなくなり次第終了）。



今月のおすすめ本

一般書「100歳足腰のつくり方
一生自分の足で歩くからだ習慣」
笹原健太郎/著 主婦と生活社

100歳になっても自分の足で歩いて暮らそう。簡単な準備運動からマッサージ、ストレッチ、エクササイズまで100歳足腰を手に入れるための体づくりを紹介。



児童書「おふくさんの12かげつ」
服部美法/ぶん・え 大日本図書

おふくさんは、みんなで12人。1月から12月までの旧暦の月の名前を持っています。どんな名前かな？どんな月かな？おふくさんたちが12か月の行事や風物詩を紹介する歳時記絵本。



有 料 広 告

有 料 広 告



「第28回 黒石よされ 組踊り大賞」優勝
千葉勝弘社中



黒石高等学校 イラスト・漫画研究部



KNOCK² WORLD ノック・ノック・ワールド
黒石愛で繋がり 世界の扉をノックする



「ふるさと自慢わがまち CM大賞」CM制作
KNOCK² WORLD



明けましておめでとうございます！
各界で活躍されている皆さんから届いた
年賀状を紹介します。



地域を守るためにあなたのチカラが必要です！
消防団で待ってます！

市消防団 団長 佐藤松男さん



「第7回 くろいしねぶた絵コンクール」大賞
北川柚子さん

編集後記



時がタツのは早いものですね。去年を振り返るとどのような一年でしたか？私はタツタツと忙しく走り抜けた一年でした。本年も広報くろいしのご愛読をよろしくお願いいたします。市民の皆さんにとって素敵な沸きタツ年になりますように。Happy リュウ（龍）year!!

発行編集 企画財政部広報情報システム課
黒石市役所 〒036-0396 青森県黒石市大字市ノ町11番地1号
TEL 0172-52-2111(代表) FAX 0172-52-6191
HP <http://www.city.kuroishi.aomori.jp>
E-mail kuroishi_hp@city.kuroishi.aomori.jp

▶「広報くろいし」はアプリでも読めます
「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



マチを好きになるアプリ

